

■議案第71号 四万十町環境基本計画の一部訂正について

【要旨】

四万十町環境基本計画については、2月16日第2回臨時会において策定について提案を行いました。追加記載を行うべき箇所及び字句等の訂正が必要な箇所があるため、計画の一部訂正を行うため提案するものです。

【訂正の内容】

章	頁	訂正箇所	訂正内容
全体			「再生利用」を「再資源化」に統一する。
第2章	7	下から3行目	「流下し、沈下橋等による里山の景観が特徴である」を「流下する。」に改め、区分されますの次に「四万十川には、高知県等が指定し、保存された47橋の沈下橋を含め数多くの沈下橋が存在し、その風景は沿川の森の緑や点在する集落等と一体となり四万十川を代表する景観となっている。」を加える。
	12	7行目	「農家数や農家人口を下回っています。」を「農家数や農家人口も下回っています。」に改める。
	30	34「若井の花取踊り」	名称「若井の花取踊り」を「花取踊り」に改め、「貴重な民族衣装で行われます。」及び「が、中でも川奥地区の花取踊りは県指定無形民族文化財に、若井地区、檜生原地区の花取踊りは窪川町の無形文化財に指定されています」を削除する。
	31	40「こいのぼりの川渡し」	「鯉のぼり」を「こいのぼり」に改める。
第3章	48	4行目	「はじめとした高知県版レッドデータブックに」を「はじめとした県RDBに」に改める。
	49	下から6行目	「ドライバー一人ひとりの」を「ドライバー一人ひとりへの」に改める。
第5章	56	2行目	「関係機関で使用」を「関係機関での使用」に改める。
	56	5行目	「促進するする」を「促進する」に改める。
	56	下から5行目	「環境美化及び普及啓発活動」を「環境美化活動の普及啓発」に改める。
	59	5行目	「ライドシェア」を「ライドシェアリング」に改める。
	60	行政の施策下から2行目	「悪臭を防止するための普及啓発を図ります」を「悪臭防止を啓発します」に改める。

60	下から2行目	「当たって」を「あたって」に改める。
64	注釈 J-VER 制度 2 行目	「言います」を「いいます」に改める。
66	1行目	「動植物調査などの実施を検討しながら」を「動植物調査の実施を検討するなど」に改める。
66	行政の施策 5 行目	「理解と関心と」を「理解と関心を」に改める。
71	下から2行目	「順守」を「遵守」に改める。
80	行政の施策 5 行目	「地域の環境また地球環境」を「地域の環境及び地球環境」に改める。

【新旧対象表】

○四万十町環境基本計画（抜粋）

訂正後	訂正前
大きく蛇行を繰り返しながら瀬淵を形成し<u>流下する佐賀取水堰から四万十市佐田付近までの中流部、山地から平野部に入り四万十川の豊かな自然環境を育む広大な汽水域を有する佐田付近から河口までの下流部に大きく区分されます。四万十川には、高知県等が指定し、保存された 47 橋の沈下橋を含め数多くの沈下橋が存在し、その風景は沿川の森の緑や点在する集落等と一体となり四万十川を代表する景観となっている。</u> 昭和 60 年（2,584 ha）と比較して 18.4%ほど減少し、<u>農家数や農家人口も下回っています。</u> <u>花取踊り</u> —— 氏神の神事として昔から受け継がれてきた畑地の生命と豊作を神に祈る踊りで、町内の<u>色々な地区で行われています。</u>	大きく蛇行を繰り返しながら瀬淵を形成し<u>流下し、沈下橋等による里山の風景が特徴である佐賀取水堰から四万十市佐田付近までの中流部、山地から平野部に入り四万十川の豊かな自然環境を育む広大な汽水域を有する佐田付近から河口までの下流部に大きく区分されます。</u> 昭和 60 年（2,584 ha）と比較して 18.4%ほど減少し、<u>農家数や農家人口を下回っています。</u> <u>若井の花取踊り</u> 若井 氏神の神事として昔から受け継がれてきた畑地の生命と豊作を神に祈る踊りで、<u>貴重な民族衣装で行われます。町内の色々な地区で行われていますが、中でも川奥地区の花取踊りは県指定無形民族文化財に、若井地区、檜生原地区の花取り踊りは窪川町の無形民族文</u>

訂正後	訂正前
四万十川で色とりどりの<u>こいのぼりが</u> <u>はじめとした県RDBに掲載される</u> 主な排出源の一つとなっていて、<u>ドライバー一人ひとりへの啓発による排気ガスの削減や</u> 啓発し、率先して<u>関係機関での使用</u>に努めます。 導入を<u>促進する</u>とともに、適地・適作を基本とした 清掃や除草などの<u>環境美化活動の普及啓発</u>を推進します。 通勤時のノーマイカーデーや<u>ライドシェアリング</u>など 日常の家庭生活に起因する<u>悪臭防止を啓発</u>します。 ペットの飼育に<u>あたっては</u> 排出削減・吸収量で<u>オフセット（埋め合わせ）</u>することをいいます。 住民参加による<u>動植物調査の実施を検討する</u>など、環境学習・教育、保護活動等を推進します。 継続的な情報提供により<u>理解と関心</u>を高め	<u>化財に指定されています。</u> 四万十川で色とりどりの<u>鯉のぼりが</u> <u>はじめとした高知県版レッドデータブックに掲載される</u> 主な排出源の一つとなっていて、<u>ドライバー一人ひとりの啓発による排気ガスの削減や</u> 啓発し、率先して<u>関係機関で使用</u>に努めます。 導入を<u>促進するする</u>とともに、適地・適作を基本とした 清掃や除草などの<u>環境美化及び普及啓発活動</u>を推進します。 通勤時のノーマイカーデーや<u>ライドシェア</u>など 日常の家庭生活に起因する<u>悪臭を防止するための普及啓発を図ります。</u> ペットの飼育に<u>当たっては</u> 排出削減・吸収量で<u>オフセット（埋め合わせ）</u>を言います。 住民参加による<u>動植物調査などの実施を検討しながら</u>、環境学習・教育、保護活動等を推進します。 継続的な情報提供により<u>理解と関心と高め</u>

訂正後	訂正前
ます。 景観計画の基準を<u>遵守</u>し、 住民一人ひとりが<u>地域の環境及び地球環境</u>に関心と	ます。 景観計画の基準を<u>順守</u>し、 住民一人ひとりが<u>地域の環境また地球環境</u>に関心と